

厚木基地における夜間連続離着陸訓練の中止等について（要請）

10月4日、防衛施設庁から、厚木基地において夜間連続離着陸訓練（NLP）が行われるとの通告がありました。この通告によれば、10月18日（火）から21日（金）までの4日間、低騒音の機種によるNLPが行われるとのことです。

また、硫黄島における天候等の事情により所要の訓練が実施できない場合には、厚木基地において、全機種の訓練を行う可能性があるとのことです。

このことは、NLPの厚木基地からの全面移転を強く求めてきた我々の願いに反するものであって、誠に遺憾であります。

貴職におかれましては、日ごろから騒音被害に苦しむ基地周辺住民に配慮され、全ての訓練を硫黄島着陸訓練施設で実施されるよう（米側に申し入れるとともに、このことについて日米双方で再度調整されるよう）強く要請します。

なお、8月20日に空母キティホークが入港後、例年になく多くの苦情が寄せられており、特に騒音が激しいとの内容が目立っています。

また、近年、NLP直前の時期には騒音被害が拡大する傾向にあることが確認されており、地元自治体は、この上、さらに厚木基地周辺の騒音被害が拡大することを強く懸念しています。

貴職におかれては、引き続き騒音の軽減に努められるとともに、地域住民及び自治体に対し、的確な事前情報を提供し十分な説明を行うよう、併せて要請します。

平成17年10月5日

※（ ）内は日本側の要請に挿入する。

駐日米国大使	J・トーマス・シーファー	}	殿
在日米軍司令官	ブルース・A・ライト中将		
在日米海軍司令官	ジェームズ・D・ケリー少将		
厚木航空施設司令官	リード・A・エクストロム大佐		
外務大臣	町 村 信 孝		
防衛庁長官	大 野 功 統		
防衛施設庁長官	北 原 巖 男		

神奈川県知事	松 沢 成 文
大和市長	土 屋 侯 保
綾瀬市長	笠 間 城治郎
藤沢市長	山 本 捷 雄
相模原市長	小 川 勇 夫
海老名市長	内 野 優
座間市長	星 野 勝 司
横浜市長	中 田 宏